

平成15年4月から びんの出し方が変わります

お知らせ

これまでびんは、まとめてひとつの袋に入れて出していただいてきましたが、
平成15年4月から色別に分けて出していただくことになります。

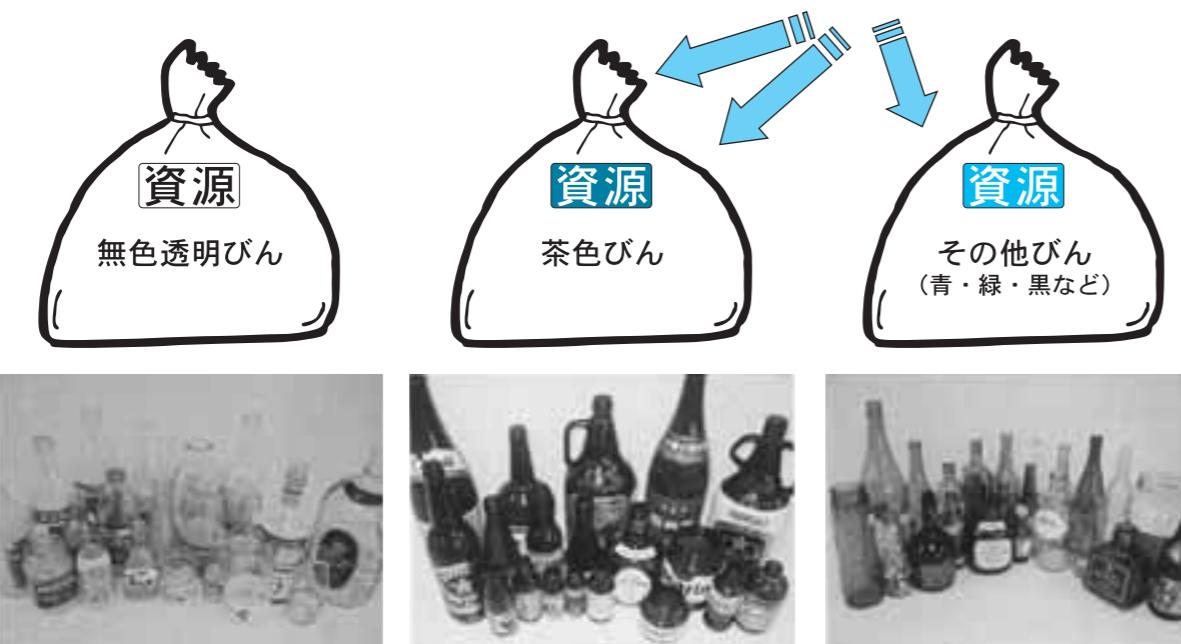
色の種類は次の3種類です。

- 1. 無色透明びん
- 2. 茶色びん
- 3. その他びん(青・緑・黒など)

この3種類をそれぞれ別々に資源ごみ（赤の指定袋）に入れ、指定日に出してください。なお、びんの出し方の注意事項と分け方は、次のとおりです。

1. キャップを取る	2. 中をサッと洗う	3. 空きびん以外のものをまぜない

キャップはリサイクルの妨げになります。必ずキャップを外して出してください。
あきびんに中身が残っていると、リサイクルの工程で悪臭が発生し、非常に不衛生です。
耐熱ガラス・陶磁器類が混入すると、ガラスびんの強度を大きく低下させてしまいます。



びんはリサイクルの王様です

びんは、おいしさを引き立て、中身の品質をしっかりと守り、環境にもやさしい21世紀の循環型社会にふさわしい容器です。

回収したびんは、再びびんとしてよみがえり、私たちの暮らしに役立っているほか、道路の路盤材や断熱材、タイルなどに使われています。

現在は、仙南リサイクルセンターにおいて、混合回収したいろいろな色のびんを、職員の手選別により左ページの3種類に分別していますが、細かく碎けたものは取り切れないため、資源化することができず、約7割が最終処分場に埋め立て処理されています。

あきびんは、ガラスびんを作る大切な材料です。きちんと準備を整えてあげて、リサイクルの旅に送り出してあげましょう。皆さんの小さな心づかいが、リサイクルの大きな輪を支えています。



× 次のものは、びん(資源ごみ)として出せません ×

○不燃ごみとして出してください

耐熱ガラス	陶磁器・石	化粧品のびん
ガラス食器	電球・蛍光灯など	農薬・劇薬のびん

○販売店に相談ください

■びんの出し方などに関する問い合わせ 市生活環境課 ☎22-1314